



コメント

カープが25年ぶりにセリーグを制覇し、優勝パレードとマツダスタジアムでの優勝報告会が11月5日快晴の青空のもと行われた。31万人のファンが全国から集まり、長く待ち望んだ優勝を祝った。

この日の主役は何といっても今シーズン限りでカープのユニフォームを脱ぐ黒田だ。彼の生きざまはまさに男の中の男といえるカッコよさがある。弱小球団のカープで孤軍奮闘し、その後大リーグへ、30歳過ぎての大リーグで果たして通用するのか心配したが、粘り強く、動く球を習得し見事進化していった。7年間で79勝を積み上げた。ここまで長く、多く

の勝ち星を上げるとは誰も想像できなかったのではないだろうか。その後20億円を棒に振って、カープに戻って来てくれたのは、まさにぶれない男の象徴である。球はぶれても魂はぶれない。カープに復帰する前年に、広島土砂災害の被災地を突然訪問したのは有名な話である。カープの伸び悩んでいた、福井や野村が一皮むけたのは黒田の影響が大いにある。

カープの選手にも、広島市民そして全国のカープファンにも勇気と記憶を残してくれた。ご苦労様でした。

社長の仕事 税理士 大場史郎

試算表を毎月見えていますか？

当社の関与先で、
試算表を毎月チェックする社長は2割、
たまに見る社長が5割、まったく見ない社長が3割
これはあくまで私の推測ですが。

当事務所からお届けする試算表は必ず前年と対比になっています。

皆様が健康診断を受けるとき、同じ検査所で受診すれば、必ず過去の数字も併記してあるはずですが。

体重や血圧などなど昨年より改善されるのか、また悪化しているのか比較することによってわかるはずですが。売上も業種によっては月々によって、バラつきがあります。そのために前年同月との比較が必要なのです。

昨年より、材料費が多い、交際費が多いなど確認しその原因を確かめ対策を考える。

また今月まで利益が10%伸びていたら、去年の最終利益が200万円だったら、恐らく今年は220万円ぐらいで着地するのではないかと。

年末の資金手当ては大丈夫かどうかなど、すべては試算表から読み解くことができます。

そのためには試算表を早く、手元に届かないといけません。経理の担当者にも早く日報等処理してもらい、会計事務所へ送ることが必要です。

新聞が新聞紙になってはいけません。朝届くのが新聞、古くなってまとめて廃品回収に出すのが新聞紙。

試算表の精度を上げよう。

関与先によれば、減価償却資産の多い先は減価償却費を月割で毎月計上したり、人件費の多いところは賞与を毎月引き当てる先もあります。

皆様の会社の状況に応じて、勘定科目なども特にこの費用をチェックしたいと思えば自由に変えてもかまいません。

建設業は工事台帳を付けなければ、本当の利益は把握できません。まだできていない先はぜひ取り組んでみてください。サポートいたします。

毎月の試算表を見ないと落ち着かないと思えるように習慣づけましょう。